

令和2年度 輸出等新規需要獲得事業補助金の第5回目公募のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い安定的に調達可能な原料に切り替える動きが見られる中、これを一過性のものとすることなく、継続的に拡大するとともに、輸出やインバウンドなどの新規需要を獲得するため、そうした原料を使用した加工食品・外食メニューの新商品開発・施設設備や原料切替に伴う調達経費等を支援します。(事業費の二分の一以内)

【補助金予算額】 2,141,305千円
【事業実施期間】 補助金交付通知決定後～令和3年3月15日(月)
【第4回公募期間】 令和3年1月13日(水)～令和3年1月25日(月)

補助金交付対象となる事業の内容

1. 輸出やインバウンド等の新規需要獲得向け食品・外食メニューの開発・施設整備等

(1) 国産原料を活用した加工食品・外食メニューの開発・PR等

外食・中食事業者及び食品製造事業者等が行う国産原料を活用した食品・外食メニューの開発・実証試験・マーケティング調査・PR等

〈事業例〉



輸出向け商品の開発、リニューアル



輸出向け商品のパッケージデザイン、包材の作成等



インバウンド用外食メニューの開発(ハラール対応等)



輸出向け商品のPRの為に販促資材の作成



輸出拡大のための展示会、商談会出展、試験販売等

(2) 国産原料を活用した新商品製造に必要な機械の改良・開発や製造設備の整備等

外食・中食事業者及び食品製造事業者等が行う国産原料を活用した新商品の製造・貯蔵・販売用機械の改良及び新たに開発した機械や共同化設備の導入・設置等(建屋除く)

〈事業例〉



箱詰めラインの改良・増強



共同設備の整備



新商品の製造・貯蔵・販売用機械の改良



インバウンド用外食メニューに対する機材の整備・改良・設置



新商品の為の新たな製造ライン

【補助事業対象経費】

本事業を実施するための人件費(諸条件あり)、謝金、賃金、旅費(講師・専門家・関係者等の招へい・派遣を含む)、講師・専門家・関係者等の招へい者・派遣者の国内外における活動費、PRスタッフの研修・活動費、需用費、役員費、賃借料、包材・食品成分分析費、包装・包材デザイン費、食品・包装試作費、商品代、評価費、広報に係る経費(開発費、広告費、ポスター、パンフレット、映像等)、会場装飾費、使用料、委託費、輸出手続に係る経費、機器導入経費・改良代等(購入・設置に係る経費、エンジニア経費等)及び試験販売に係る経費(調査費、商品の改良費、プロモーション費、研修費、原材料費等)等

2. 輸出等の新規需要獲得のための原料切替に伴う経費の一部負担に対する支援

外食・中食事業者及び食品製造事業者等が行う国産原料供給業者との間で、価格及び調達量を含む3年以上の長期調達契約を締結した場合、契約期間のうち初年度の国産原料への切替に伴う掛かりまし経費の補助



【補助事業対象経費】

国産原料代(輸入原料代との差額分)

応募条件

本事業に応募することができる団体は、**原則、緊急事態宣言解除までに、影響を受けた事業者であり、諸条件を満たす団体**

- ・農林漁業者の組織する団体
- ・商工業者の組織する団体
- ・民間事業者
- ・公益社団法人
- ・公益財団法人
- ・一般社団法人
- ・一般財団法人
- ・特定非営利活動法人
- ・事業協同組合
- ・事業協同組合連合会
- ・独立行政法人又は、法人格を有しない団体のうち、食料産業局長が特に認める団体のいずれか

補助金交付決定までのスケジュール

Step 1. 公募締め切り 令和3年1月25日(月) 17時



Step 2. 事業者選定委員による選考

外部有識者等により構成される選考委員により、事業者等を採用します。

選考委員は、事業者等から提出された事業実施計画が適切であるか等について審査を行います。



Step 3. 令和3年1月末(予定) 補助金交付候補者選定通知

お問い合わせについて

ご不明な点、ご質問等は、
公募サイトのお問い合わせフォームよりお気軽にお問い合わせください。

LAPITA 輸出等新規需要

検索

Click!

公募サイト:<https://reg.lapita.jp/public/seminar/view/1408>

運営事務局

令和2年度 輸出等新規需要獲得事業運営事務局(株式会社JTB 新宿第2事業部内)

TEL.03-6630-8182 担当:佐々木・熊木・矢崎・渡邊・大河内

本事業は、農林水産省の「令和2年度輸出等新規需要獲得事業」の実施事業者として、株式会社JTBが運営しております。